

放課後等デイサービス 自己評価表

R5年度

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	レ			外活動が中心となりますが、室内活動もできるように1階だけでなく2階にも活動スペースがあります。
	2	職員配置数は適切であるか	レ			規定基準値
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			レ	活動上スロープ等はありませんが、階段の手すりなど必要最低限度の設備はあります。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	レ			活動と個人の振り返りをし、共有しています。
	5	保護者等向け利用者評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	レ			保護者向けアンケート等を通して、業務改善に常に取り組んでいます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	レ			実施しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	レ			畑仕事の手伝いなど他事業者と提携し、評価結果等をフィードバックし改善に繋げています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	レ			定期的に行っています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	レ			保護者の意見や外部の方の意見を参考に作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	レ			活動内容が全てアセスメントツールです。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	レ			チームで立案し、実施しないとできない活動なので常に行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	レ			活動内容上、固定化することは基本的にありません。その日の状況で内容を決めて活動しています。

適切な支援の提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	レ			成長時期に伴うものも含めて、課題の目線を変えて設定し支援を行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	レ			実施しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	レ			職員間の連携・情報共有がされていないとできない活動内容なので、常に打ち合わせは実施しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	レ			毎日個別に支援の振り返りをして、その後スタッフ間で情報共有を行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	レ			実施しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	レ			日々モニタリングを行い、その都度必要に応じて見直しを行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	19	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	レ			現場の代表者が参加しています。
	20	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	レ			行っています。
	21	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			レ	対象児童が通所していません。
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			レ	現時点で必要情報と判断していないので、行っていません。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	レ			実施しています。
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	レ			受けています。
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	レ			外活動の中で、自然に関わりを持っています。
26	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	レ			出来る限り参加はしています。	

	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	レ			日々の活動の姿を通して、現状や課題を常に保護者と共有し支援に努めています。
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	レ			面談など様々な方法で行っています。
保護者等への説明責任等	29	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	レ			実施しています。
	30	保護者や家族からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	レ			実施しています。
	31	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		レ		二ヶ月に一度ペースでの保護者会を継続して行えるように努めています。
	32	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者等に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	レ			実施しています。
	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	レ			毎月「スイッチの目」「凸凹スイッチ」を発行し、活動概要や行事予定等を保護者に共有しています。
	34	個人情報に十分注意しているか	レ			注意して管理しています。
	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	レ			実施しています。
	36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			レ	相互理解を深めるためにも、今後工夫をしたいと思います。
非常時等の対応	37	緊急時対応マニュアルや防犯マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		レ		マニュアルの策定は行っていますが、保護者への周知の方法を整えたいと思います。
	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	レ			実施しています。
	39	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	レ			実施しています。
	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	レ			実施しています。

41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	レ			保護者に書類を提出してもらい、それに基づき対応しています。
42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	レ			実施しています。